

平成30年度

日本伝統音楽の授業づくり講座 実施要項

1 目的

我が国や郷土の伝統音楽の「よさ」を味わうことができる授業づくりに向けて、講義・実技演習等を行い、その識見と実践的な指導力を高める。

2 期日 平成30年10月16日(火)～10月17日(水)

3 会場 福島県教育センター (福島市瀬上町字五月田16)

4 日程・内容

日	時間	内 容
1 日 目	9:40～9:50	受付 ※受付場所 第1棟 5階音楽研修室
	9:50～10:00	開 会 音楽研修室
	10:00～12:00	講義・協議 「日本伝統音楽の表現を中心とした授業づくり」 ・日本伝統音楽の指導の意義 ・日本の伝統音楽の授業における指導上の課題
	13:00～16:45	講義・演習 「能楽の魅力」 音楽研修室 宝生流謡曲 師範 村澤かをり
	16:45～17:00	諸連絡
2 日 目	8:30～12:00	講義・演習 「三味線と長唄の魅力」 音楽研修室 三味線 師範 岡部さちる
	13:00～15:00	講 義 「文化としての音楽」 福島大学 名誉教授 平田 公子
	15:00～15:15	閉 会

5 準備物等

(1) 書籍及び資料等

- 平成30年度の音楽科年間指導計画

- ・自校(担当学年)のもの

※右上に所属校と氏名を記入し、「我が国や郷土の伝統音楽」を扱う題材を四角で囲み(手書き可)

A4判に印刷、教科研修開始時に10部提出する。

(2) 事前課題

- 「日本伝統音楽の表現を中心とした授業づくり」で使用する協議資料

- ア 様式等

- ・(様式1)

※我が国や郷土の伝統音楽の指導について、A4判縦置き1枚とし、下記の内容でまとめる。

(様式1)

学校名	〇〇立〇〇〇学校	氏名	〇〇 〇〇
1	日本の伝統音楽の授業における指導上の課題		
2	日本の伝統音楽の授業における指導や評価の工夫		
3	効果のあった教材、指導法等		

イ 提出方法

- ・10月2日(火)必着
 - ・Emailで送付(「8 問い合わせ先(2)研修内容について」)
- ※件名を「専門研修音楽—伝統音楽課題」とし、本文には所属校と氏名を入力する。

(3) その他

- 共済組合員証、上履き、部屋着、洗面用具等
- 食費 1,620円(1泊2日)
(食事単価:朝食320円 昼食390円 夕食520円)

6 留意事項

- (1) やむを得ず欠席・遅刻・早退をするときは、所属長に連絡し、指示を受ける。
- (2) 車で来所する場合は、来所経路・駐車場位置について「駐車場案内図」を事前に確認すること。なお、駐車場に限りがあるため、乗り合わせや公共交通機関の利用に御協力ください。
- (3) 宿泊研修は原則として全員宿泊とする。なお、詳細は「宿泊棟生活のしおり」を参照すること。
※「駐車場案内図」と「宿泊棟生活のしおり」は、教育センターWebサイトで確認すること。

7 宿泊研修者の夕食の取扱いについて

宿泊研修の食事は全員全食とするが、やむを得ず夕食を必要としない場合は、次のとおりとする。

- (1) 10月9日(火)までに、別紙様式5-1(「平成30年度研修講座案内」P.19参照)により「宿泊研修における夕食の変更届」を作成し、Emailで提出する(期限厳守)。
- (2) 前記(1)の期限後の変更はできない。
- (3) 食事代は、前記(1)に係る不必要夕食分を除いて該当講座の2日目の朝に納入する。

8 問い合わせ先

- (1) 欠席等について
福島県教育センター 総合企画チーム
TEL 024-553-3193 FAX 024-554-1588
Email center-kikaku-gr@fcs.ed.jp
- (2) 研修内容について
福島県教育センター 教員研修チーム 音楽科担当
TEL 024-572-4183 FAX 024-554-1588
Email kyouin-kenshu30-gr@fcs.ed.jp